

導入サービス

LexisNexis® ASONE コンサルティング

内容

**グループ企業全体の
社内規程の点検・リスク診断**
企業情報
日本製紙株式会社

業種：製造業（紙、パルプ）

規模：15,000～20,000人

グループ会社：約160社（子会社・関連会社を含む）

国内および海外15か国にグループ会社を展開

※2021年3月31日現在


日本製紙株式会社 総務・人事本部 人事部 様

グループ企業（100拠点）の社内規程を総点検し、 本社人事部門主導で拠点ごとのリスク診断を実施

——今回、ASONEコンサルティングのサービス導入を検討されたきっかけを教えてくださいませんか？

元々は、会社として、働き方改革を進めたり、従業員の労働生産性を高めなければいけないという背景がありました。その上で、性別や年齢、国籍などこれまで以上に従業員の多様性が求められていく。そのような環境で従業員により活躍してもらう為に、会社の制度を適切にアップデート・充実させていく必要があったのです。例えば育児・介護に関する制度を考えなければいけない時に、どのように法律に沿って社内規程を整備するべきか…などですね。社内規程の更新は元々気を付けていましたが、もれなく法情報をキャッチアップ出来ていたかということには課題がありました。また、グループ企業全体の管理を考えた時に、本社や「紙」関連の事業体ならまだしも、別の業種の場合は、本社の人事部門だけで規程を管理することは困難でした。人の管理は「場（その業種・業態の現場に合った管理）」が重要になってきますので。

——レクシスネクシスのサービスを最終的に選定された理由を教えてくださいませんか？

一番大きいポイントは「ワンストップで色々やってくれる」ということです。現状は人事部門としてコンサルティングのサービスを利用していますが、やるならば、全社でコンプライアンス全般を守ってい

たい。今回は社内規程の点検とリスク診断という、遵法の為の入り口にあたる部分をチェックして頂いたところですが、次のアクションとしては、社内規程の整備だけでなく、リスク対策の為の従業員教育・研修、啓蒙等が必要となりそうです。ASONEではそういったニーズもカバーしてくれますし、コンサルティング以外のサービスでは、法令データベース等で法規制情報の収集もできます。それらのサービスを組み合わせれば、将来的には、整備された社内規程等を自分達でアップデートしながら運用していくことも考えられます。それぞれコンプライアンス部門や環境部門等、色々なシーンで活用方法を想像できます。

——実際にレクシスネクシスのサービスを導入されて得られた効果や、今後の取り組みについて教えてください。

グループ企業全体の社内規程の点検によって、各拠点ごとのリスク診断が行われたということや、社内規程で要件として足りない部分は直すように、グループ企業内をコントロールできるようになってきた…というのが具体的な成果です。加えて、今回、点検作業と並行して関係者にアンケートをとって頂きました。アンケート結果を見ると、各拠点の担当者のコンプライアンス意識の向上を感じます。また、本社人事部門と各拠点の担当者とのコミュニケーションの機会が増えていきますので、皆が抱えている課題感等を改めて認識することが出来

ました。今回の活動を経て、グループ企業全体で遵法の必要性が注目されています。今後はそれらの意識が消えないように、継続的に遵法の為の活動を実施していくことが重要と考えています。

課題・目的

- グループ企業内で更新されていない社内規程の把握
- 業種・業態が異なる場合に必要となる労務管理の見識の不足
- 人事部におけるコンプライアンス活動の為のリソースの不足

成果

- グループガバナンスの強化（関連各社の担当者の意識向上）
- 拠点ごとに、社内規程を運用する際のリスクを特定
- リスク対策の為のプログラム（規程整備・研修等）の実施

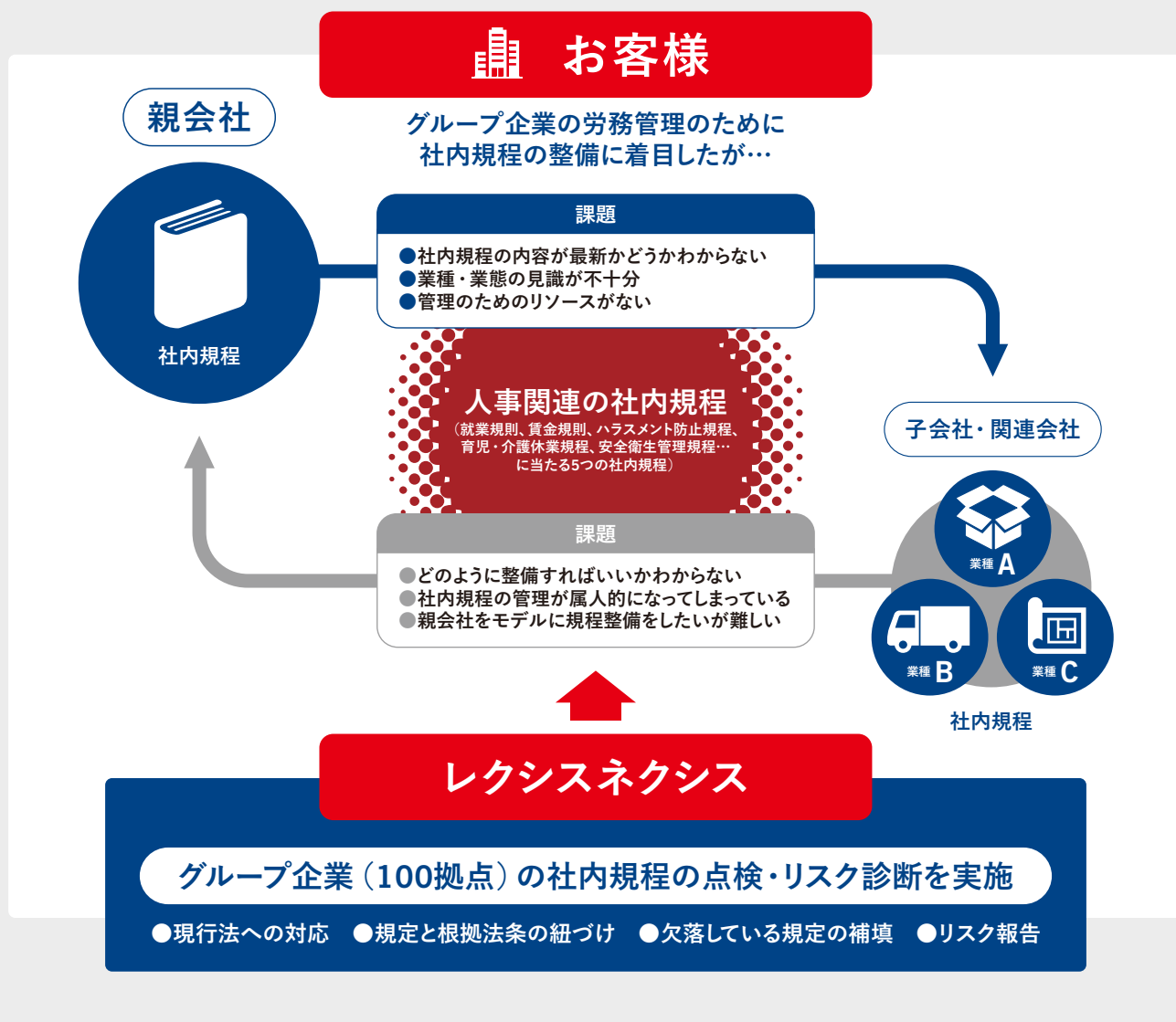
導入決断の理由

- リスク診断から対策、将来的な運用までカバーできるワンストップのサービス
- 遵法に特化した専門的サービス

グループ企業全体の 社内規程の点検・リスク診断

LexisNexis® ASONE コンサルティング

今回のコンサルティングサービスでは、お客様の課題をヒアリングし、本社およびグループ企業（100拠点）の人事関連の社内規程を精査。各規程の内容・根拠法令の確認とリスク診断を実施しました。



今後の取り組み

- グループ全体の社内規程の整備
- リスクの指摘が多かった拠点・事業所の個別研修
- 拠点・事業所全体のマネジメント層の研修
- 社内規程の自動モニタリング（法改正時）

お客様の声（子会社・関連会社の各担当者様）

- 努力義務ではなく明文化が必要な規定が見つかった。（製造）
- 外部の目による定期的な内容確認は有効と感じた。（観光）
- 監督官庁より詳細なアドバイスを頂き勉強になった。（運送）
- 規程の見直しは行っていたが抜け洩れが判明した。（機械）

問い合わせ：レクシスネクシス・ジャパン マーケティング部

HP | <https://www.lexisnexis.jp/>

TEL | 03-5561-3551

Eメール | marketing-jp@lexisnexis.com